

うちに自分もね。僕もなんとなくそうなるのかなあ。なんか似ているような気がするなあ。電撃ネットワーク南部虎弾さんの過激芸を支えた妻の存在、かつて腎臓提供で夫婦間腎移植もカミさんが身体の中にいる…。



大声でつぶやく けったいな町医者

作家・医学博士 長尾和宏

きたので、Twitterを利用しています。他の訃報もXで知りが増えました。時は変わりましたね。月16日に亡くなったスーパー伊東さんのことはこの人のポストをして知りました。ああ、悔しくてしょうがない。

塞」、脳の動脈が破裂することで起まる「脳出血」、脳の表面にある太い動脈にできた瘤が破裂することを「脳瘻」といいます。1980年代には脳血管の狭窄による脳梗塞が高齢者で多く見られましたが、現在では脳梗塞よりも脳出血の方が多くなっています。脳出血は突然の意識障害や頭痛などの症状で発症する場合があります。脳梗塞は徐々に進行する病気ですが、脳出血は突然の発症で命に危険があるため、早期の治療が重要です。

脳梗塞の原因としては、脳血管の狭窄や閉塞があります。脳血管の狭窄は、脳血管の内壁に斑塊が形成され、血管の内腔が狭くなることで起こります。斑塊は脂質、コレステロール、血栓などの成分から成り、主に脳血管の内壁に付着して増加します。脳梗塞のリスク因子としては、高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙、飲酒、肥満などが挙げられます。脳梗塞の治療法としては、抗血栓薬や溶栓薬の投与、脳血管狭窄に対する手術療法などが行われます。

脳出血の原因としては、脳血管の瘤や脳血管破裂があります。脳血管の瘤は、脳血管の内壁に瘤状の血管が形成され、破裂によって脳組織に血液が漏出する病気です。脳血管破裂は突然の頭痛や意識障害などの症状で発症する場合があります。脳出血のリスク因子としては、高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙、飲酒、肥満などが挙げられます。脳出血の治療法としては、止血薬や抗凝血薬の投与、脳血管破裂に対する手術療法などが行われます。

脳梗塞と脳出血の治療法は、病態によって異なります。脳梗塞の場合は、抗血栓薬や溶栓薬の投与が行われます。脳出血の場合は、止血薬や抗凝血薬の投与が行われます。脳梗塞の予防法としては、高血圧や糖尿病の治療、喫煙や飲酒の禁煙、運動習慣の確立などが挙げられます。脳出血の予防法としては、高血圧や糖尿病の治療、喫煙や飲酒の禁煙、運動習慣の確立などが挙げられます。

さんから朝に体調が悪いと連絡があり急遽休んでいたとのこと。

日以内に約15%の人が
亡くなります。